

集落排水施設の公共下水道接続について

1 事業の背景

人口減少に伴う使用料収入の減少、技術職員数の減少による管理体制の脆弱化や既存ストックの大量更新期の到来といったことを背景に、国の要請に基づき令和 5 年 2 月に「島根県汚水処理事業広域化・共同化計画」が策定されました。

取組項目として浜田市においては、岡見地区農業集落排水と須津地区漁業集落排水の三保三隅処理区公共下水道への接続が計画に盛り込まれています。

2 各施設の現状

計画の対象となっている施設の現状は以下のとおりです。

	三保三隅処理区	岡見地区	須津地区
建設（供用開始）年度	平成 13 年度	平成 6 年度 (平成 20 年度)	平成 13 年度
処理能力（日最大）	1,580 m ³ /日	248 m ³ /日	213 m ³ /日
現状流入量（R5 実績）	740 m ³ /日	135 m ³ /日	60 m ³ /日
処理人口（R5 実績）	2,620 人	439 人	244 人

各処理場は建設後 20 年以上経過しており、今後、大規模な改築・更新が必要となります。

3 事業の概要

施設の改築・更新費や維持管理費を削減し効率的な施設の管理運営のため、岡見地区農業集落排水と須津地区漁業集落排水を処理能力に余裕のある三保三隅処理区公共下水道へ接続（統合）する事業を来年度より実施します。

なお、本事業は広域化・共同化計画に基づく事業であるため、国庫補助金（社会資本整備総合交付金）を活用し統合事業を実施する予定です。

令和 7 年度	・ 公共下水道事業認可図書作成業務委託
令和 8 年度	・ 公共下水道事業認可変更手続き ・ 集落排水施設の財産処分手続き
令和 9 年度	・ 詳細設計業務委託
令和 10 年度～	・ 接続管路工事、ポンプ設備工事、処理場廃止工事

4 統合効果

維持管理費の削減効果として年間約 7,000 千円の削減が見込まれます。

なお、削減効果額には修繕・更新費用は含まれていません。

5 計画図

凡例	
	処理場
	接続管路
	ポンプ設備

